

<仙台市 女性の暮らしと困難に関する実態調査報告書（令和5年3月） 正誤表>

本書の掲載内容に誤りがありました。お詫びして以下のとおり訂正いたします。

※ウェブページ上に掲載されている内容につきましては、修正が反映されております。

該当箇所	誤	正																		
51 頁 1 現在の状況 (1) 属性 説明文の箇条書き 3 項目	✓ 現在困りごとがある人の短大卒以上の割合は 47.5%。困りごとがない人（61.6%）より低い。	✓ 現在困りごとがある人の短大卒以上の割合は 51.1%。困りごとがない人（64.4%）より低い。																		
52 頁 図表Ⅲ-1-1-(1)-③ 現在の困りごとの有無と最終学歴 （既卒のみ）	<p>図表Ⅲ-1-1-(1)-③ 現在の困りごとの有無と最終学歴（既卒のみ）</p> <table border="1"> <caption>図表Ⅲ-1-1-(1)-③ 現在の困りごとの有無と最終学歴（既卒のみ）</caption> <thead> <tr> <th>困りごとの有無</th> <th>中卒+高卒 (%)</th> <th>短大卒以上 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あり (N=810)</td> <td>52.5</td> <td>47.5</td> </tr> <tr> <td>なし (N=558)</td> <td>38.4</td> <td>61.6</td> </tr> </tbody> </table>	困りごとの有無	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)	あり (N=810)	52.5	47.5	なし (N=558)	38.4	61.6	<p>図表Ⅲ-1-1-(1)-③ 現在の困りごとの有無と最終学歴（既卒のみ）</p> <table border="1"> <caption>図表Ⅲ-1-1-(1)-③ 現在の困りごとの有無と最終学歴（既卒のみ）</caption> <thead> <tr> <th>困りごとの有無</th> <th>中卒+高卒 (%)</th> <th>短大卒以上 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あり (N=754)</td> <td>48.9</td> <td>51.1</td> </tr> <tr> <td>なし (N=542)</td> <td>35.6</td> <td>64.4</td> </tr> </tbody> </table>	困りごとの有無	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)	あり (N=754)	48.9	51.1	なし (N=542)	35.6	64.4
困りごとの有無	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)																		
あり (N=810)	52.5	47.5																		
なし (N=558)	38.4	61.6																		
困りごとの有無	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)																		
あり (N=754)	48.9	51.1																		
なし (N=542)	35.6	64.4																		

該当箇所	誤	正																		
62 頁 2 ライフコースでの つまづきについて (1) 学歴 説明文	<p>✓ 最終学歴（既卒のみ）をみると、15 歳当時の暮らし向きが苦しかった人は中卒・高卒者の割合が約 6 割（62.0%）で、短大卒以上が約 4 割（38.0%）。それ以外の人は中卒・高卒者が約 4 割（41.0%）で、短大卒以上が約 6 割（59.0%）。15 歳当時の暮らし向きが苦しなかった人は、短大卒以上の割合が低い傾向がある。</p>	<p>✓ 最終学歴（既卒のみ）をみると、15 歳当時の暮らし向きが苦しなかった人は中卒・高卒者の割合が約 6 割（58.3%）で、短大卒以上が約 4 割（41.7%）。それ以外の人は中卒・高卒者が約 4 割（38.2%）で、短大卒以上が約 6 割（61.8%）。15 歳当時の暮らし向きが苦しなかった人は、短大卒以上の割合が低い傾向がある。</p>																		
62 頁 図表Ⅲ-2-2-(1) 15 歳当時の暮らし 向きと最終学歴 （既卒のみ）	<p>図表Ⅲ-2-2-(1) 15 歳当時の暮らし向きと最終学歴（既卒のみ）</p> <p>N=1,407</p> <table border="1"> <caption>図表Ⅲ-2-2-(1) 15 歳当時の暮らし向きと最終学歴（既卒のみ）</caption> <thead> <tr> <th>暮らし向き</th> <th>中卒+高卒 (%)</th> <th>短大卒以上 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>苦しかった (N=376)</td> <td>62.0</td> <td>38.0</td> </tr> <tr> <td>ゆとりがあった+普通 (N=1,031)</td> <td>41.0</td> <td>59.0</td> </tr> </tbody> </table>	暮らし向き	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)	苦しかった (N=376)	62.0	38.0	ゆとりがあった+普通 (N=1,031)	41.0	59.0	<p>図表Ⅲ-2-2-(1) 15 歳当時の暮らし向きと最終学歴（既卒のみ）</p> <p>N=1,333</p> <table border="1"> <caption>図表Ⅲ-2-2-(1) 15 歳当時の暮らし向きと最終学歴（既卒のみ）</caption> <thead> <tr> <th>暮らし向き</th> <th>中卒+高卒 (%)</th> <th>短大卒以上 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>苦しかった (N=345)</td> <td>58.3</td> <td>41.7</td> </tr> <tr> <td>ゆとりがあった+普通 (N=988)</td> <td>38.2</td> <td>61.8</td> </tr> </tbody> </table>	暮らし向き	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)	苦しかった (N=345)	58.3	41.7	ゆとりがあった+普通 (N=988)	38.2	61.8
暮らし向き	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)																		
苦しかった (N=376)	62.0	38.0																		
ゆとりがあった+普通 (N=1,031)	41.0	59.0																		
暮らし向き	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)																		
苦しかった (N=345)	58.3	41.7																		
ゆとりがあった+普通 (N=988)	38.2	61.8																		

該当箇所	誤	正																		
<p>71 頁 2 ライフコースでの つまずきについて (1) 学歴 説明文</p>	<p>✓ 最終学歴（既卒のみ）をみると、過去の傷つき体験から未回復の人は中卒・高卒者の割合が約 6 割（59.6%）で、短大卒以上が約 4 割（40.4%）。回復した人は中卒・高卒者が 4 割強（43.6%）で、短大卒以上が 6 割弱（56.4%）。過去の傷つき体験から未回復の人は、回復した人に比べ、短大卒以上の割合が低い傾向がある。</p>	<p>✓ 最終学歴（既卒のみ）をみると、過去の傷つき体験から未回復の人は中卒・高卒者の割合が 51.6%、短大卒以上が 48.4%で、いずれも約 5 割。回復した人は中卒・高卒者が約 4 割（40.5%）で、短大卒以上が約 6 割（59.5%）。過去の傷つき体験から未回復の人は、回復した人に比べ、短大卒以上の割合が低い傾向がある。</p>																		
<p>71 頁 図表Ⅲ-3-2-(1) 過去の傷つき体験 からの回復と最終 学歴（既卒のみ）</p>	<p>図表Ⅲ-3-2-(1) 過去の傷つき体験からの回復と最終学歴(既卒のみ)</p> <table border="1"> <caption>図表Ⅲ-3-2-(1) 過去の傷つき体験からの回復と最終学歴(既卒のみ) (N=940)</caption> <thead> <tr> <th>回復状況</th> <th>中卒+高卒 (%)</th> <th>短大卒以上 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過去の傷つき体験から未回復 (N=146)</td> <td>59.6</td> <td>40.4</td> </tr> <tr> <td>過去の傷つき体験から回復 (N=794)</td> <td>43.6</td> <td>56.4</td> </tr> </tbody> </table>	回復状況	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)	過去の傷つき体験から未回復 (N=146)	59.6	40.4	過去の傷つき体験から回復 (N=794)	43.6	56.4	<p>図表Ⅲ-3-2-(1) 過去の傷つき体験からの回復と最終学歴(既卒のみ)</p> <table border="1"> <caption>図表Ⅲ-3-2-(1) 過去の傷つき体験からの回復と最終学歴(既卒のみ) (N=876)</caption> <thead> <tr> <th>回復状況</th> <th>中卒+高卒 (%)</th> <th>短大卒以上 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過去の傷つき体験から未回復 (N=122)</td> <td>51.6</td> <td>48.4</td> </tr> <tr> <td>過去の傷つき体験から回復 (N=754)</td> <td>40.5</td> <td>59.5</td> </tr> </tbody> </table>	回復状況	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)	過去の傷つき体験から未回復 (N=122)	51.6	48.4	過去の傷つき体験から回復 (N=754)	40.5	59.5
回復状況	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)																		
過去の傷つき体験から未回復 (N=146)	59.6	40.4																		
過去の傷つき体験から回復 (N=794)	43.6	56.4																		
回復状況	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)																		
過去の傷つき体験から未回復 (N=122)	51.6	48.4																		
過去の傷つき体験から回復 (N=754)	40.5	59.5																		

該当箇所	誤	正																		
<p>76 頁 図表Ⅲ-4-2-② 現在の困難の有無 と最終学歴 (既卒のみ)</p>	<p>図表Ⅲ-4-2-② 現在の困難の有無と最終学歴(既卒のみ) (注: 15 歳当時の暮らし向きが[苦しかった]人に限定して分析)</p> <p>N=368</p> <table border="1"> <caption>誤: 現在の困難の有無と最終学歴 (既卒のみ)</caption> <thead> <tr> <th>現在の困難の有無</th> <th>中卒+高卒 (%)</th> <th>短大卒以上 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現在困難はない (N=108)</td> <td>59.3</td> <td>40.7</td> </tr> <tr> <td>現在も困難がある (N=260)</td> <td>64.2</td> <td>35.8</td> </tr> </tbody> </table>	現在の困難の有無	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)	現在困難はない (N=108)	59.3	40.7	現在も困難がある (N=260)	64.2	35.8	<p>図表Ⅲ-4-2-② 現在の困難の有無と最終学歴(既卒のみ) (注: 15 歳当時の暮らし向きが[苦しかった]人に限定して分析)</p> <p>N=337</p> <table border="1"> <caption>正: 現在の困難の有無と最終学歴 (既卒のみ)</caption> <thead> <tr> <th>現在の困難の有無</th> <th>中卒+高卒 (%)</th> <th>短大卒以上 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現在困難はない (N=103)</td> <td>56.3</td> <td>43.7</td> </tr> <tr> <td>現在も困難がある (N=234)</td> <td>60.3</td> <td>39.7</td> </tr> </tbody> </table>	現在の困難の有無	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)	現在困難はない (N=103)	56.3	43.7	現在も困難がある (N=234)	60.3	39.7
現在の困難の有無	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)																		
現在困難はない (N=108)	59.3	40.7																		
現在も困難がある (N=260)	64.2	35.8																		
現在の困難の有無	中卒+高卒 (%)	短大卒以上 (%)																		
現在困難はない (N=103)	56.3	43.7																		
現在も困難がある (N=234)	60.3	39.7																		